



コミュニティ活動の推進

新規 第2次草津市協働のまちづくり推進 計画策定費 134万円

引き続き協働のまちづくりを進めるため、平成27年3月に策定した「協働のまちづくり推進計画」の次期計画を策定します。

協働のまちづくり・市民参加推進評価委員会での審議のほか、地域円卓会議や公開型パブリックコメントなどの新しい市民参加の手法を取り入れ、策定します。

主な新規・拡大事業

新規 風しん予防追加対策費 5,679万円

風しんの感染拡大防止のための追加対策として、定期接種を受ける機会がなく、抗体保有率が他の世代と比べて低いとされる世代の男性(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ)に対して、抗体検査・予防接種を実施します。

拡大 草津ブランド力強化費 546万円

これまで、草津ブランド推進協議会により、草津メロン、愛彩菜、匠の夢、草津産アスパラガス、草津あおばな、琵琶湖からすま蓮根などの農水産物について、ブランド認証を行ってきました。

今年度からは、「工芸品」、「名産品」にまで認証対象を拡大し、農業や商工業が連携したシティセールスに取り組みます。



▲「草津ブランド」認証ロゴマーク

新規 女子生徒の進路選択支援学習会開催費 36万円

女子中学生・高校生を対象に、理工・医学系の勉強や仕事について情報収集ができる場として、進路選択支援学習会を開催します。

理工・医学系分野で活躍する女性の講演やワークショップを通して、進路選択の視野を広げていくことで、女性の活躍を応援します。

新規 日本遺産認定記念事業費 87万円

昨年5月に、「芦浦観音寺」と「草津のサンヤレ踊り」が日本遺産(琵琶湖とその水辺景観一祈りと暮らしの水遺産)に追加認定されたことから、5月3日に行われる草津のサンヤレ踊りと5月4、5日に行われる芦浦観音寺の一般公開に合わせて普及啓発活動を行い、日本遺産認定について広く周知を行います。

新規 街道交流館20周年記念事業費 213万円

今年度、草津宿街道交流館が開館20周年を迎えることから、本市の歴史を総括する展覧会を年間を通して開催します。関連イベントの開催や、オリジナルグッズの製作・販売も行います。



重点施策4 高齢者福祉の充実

新規 高齢者フレイル^{*}予防事業費 228万円

介護予防拠点での健康教室や、地域サロンなどでのフレイル予防活動を実施し、高齢者の健康保持・増進、健康寿命の延伸につなげます。

^{*}フレイル…高齢者の身体機能や認知機能が低下して、虚弱となった状態。要介護予備軍とされる。

新規 「(仮称)認知症があっても安心なまちづくり条例」検討費 66万円

認知症施策に関する基本的な理念や取組の方向性、関係者などの責務や役割を規定した条例の制定に向けた検討を行い、認知症の人が安心して自分らしく暮らし続けることができる地域づくりを進めます。

重点施策5 スポーツ健康づくりの推進

継続 (仮称)草津市立プール整備費 1億8,917万円

2024年に開催予定の第79回国民スポーツ大会と第24回全国障害者スポーツ大会の水泳競技会場として、(仮称)草津市立プールの整備を進めます。

また、くさつシティアリーナ(愛称:YMITアリーナ)や野村運動公園、草津川跡地公園と連携し、スポーツ健康づくりの機会の推進を図るとともに、健康都市としての魅力向上につなげます。

新規 野村公園運営費 7,603万円

スポーツ環境の充実と中心市街地におけるにぎわい拠点として、6月下旬に「くさつシティアリーナ(愛称:YMITアリーナ)」を供用開始します。

供用開始後は、指定管理者制度で施設の管理・運営を行い、市民スポーツの活動の場としての利用、さらには、大規模なスポーツ大会や各種興行イベントも開催します。

第5次草津市総合計画 第3期基本計画リーディング・プロジェクト

「まちなか」を活かした魅力向上

継続 (仮称)市民総合交流センター整備費 5億318万円

(仮称)市民総合交流センターは、市立まちづくりセンターや人権センターなどの既存公共施設の集約を図るとともに、草津商工会議所や社会福祉協議会と合わせて、子育て支援・市民交流機能といった新たな機能を付加した公民複合施設として整備し、にぎわいと交流を促進します。今年度は、民間事業者による工事が進められ、来年度中の供用開始を予定しています。

継続 北中西・栄町地区市街地再開発事業費補助金 16億2,715万円

災害に強く、快適で安全な住みよいまちづくりを進めるため、北中西・栄町地区市街地再開発事業に取り組んでいる組合を支援します。今年度は引き続き建設工事が実施されます。

「健幸都市」づくりの推進

拡大 健幸都市づくり推進費 412万円

誰もが健やかで幸せになれる「健幸都市くさつ」の実現をめざす「健幸都市基本計画」に基づき、行政や地域、大学、企業、団体などが連携し、市の総合政策として健幸都市づくりに取り組みます。

拡大 健幸フェア開催費 128万円

健幸拠点として草津川跡地公園を活用し、昨年度実施した健幸フェアと健幸ウォークを融合することで、スポーツに親しみ、楽しむ契機となる健幸づくりイベントを開催します。